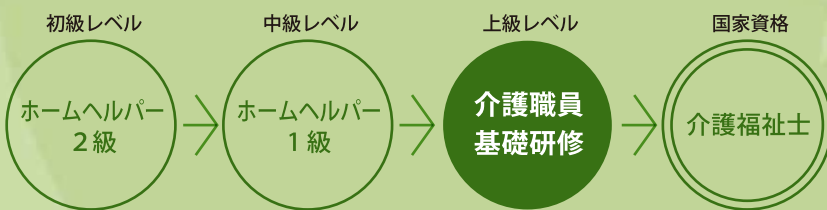


急成長する介護分野で即戦力として活躍できる！

介護職員基礎研修科

2025年には4人に1人が60歳以上の高齢者社会になります。
介護業界では人材不足が続く、国策として介護従事者を増やすことに力を入れています。
高齢者社会に向かって、確実に雇用が広がる介護分野で即戦力となる技能を身につけましょう。



介護現場の常勤職員や主任クラスを目指す方に必要となってくる知識や技能を身につけていきます。
研修終了後は、「介護職員基礎研修」修了者として活躍できます。

※介護職員基礎研修とは……ホームヘルパー1級・2級より上位とされる研修です。

訓練期間	平成24年1月13日(金)～平成24年7月10日(火)の6ヶ月間 ※土日祝休み
訓練時間	676時間/107日(9:30～16:20)
訓練定員	15名
訓練目標	福祉の現状を理解し、介護者としてどのような心構えで介護をすべきかを常に考えることが出来、基本介護技術を習得し、介護職員として適正に職務に携われるよう訓練する。
訓練内容	介護職員基礎研修課程の資格取得を目指し、介護従事者として、対人理解や対人援助の基本的な視点と理念、専門的な知識・技術等を習得する。各科目ごとに習得度を評価する。介護技術・技能には十分な時間を設けじっくり学び、更に、コミュニケーション技法等により自己研鑽する。
自己負担額	教科書代 17,600円 (一括・3回分割可)、健康診断受診料(検便) 945円、職場見学交通費 680円 合計 19,225円 (企業実習交通費は別途自己負担)
訓練対象者の条件	介護医療等の資格を有せず、介護医療等の実務経験が1年未満であること。
募集期間	平成23年11月22日(火)～平成23年12月12日(月)
選考日・方法	平成23年12月20日(火) 面接・適性検査(筆記用具持参)
選考・訓練場所	スパホテル金沢中央校 (下図参照)
選考結果通知日	平成23年12月26日(月)
取得資格	介護職員基礎研修課程修了証(所定の修了要件を満たす者)

受講までの流れ

- 1 説明会**
11/28(月)・12/2(金)・8(木)
10:00～11:00 金沢中日ビル6F <要予約>
 授業内容、教室の雰囲気など、ご不明な点がありましたら説明会にご参加ください。
- 2 ハローワークで職業相談**
 ※応募については、住所を管轄するハローワークにてお申し込み下さい。
- 3 選考日 12/20(火) 当校にて**
 選考会場までお越しください。面接、適性検査を行いますので、筆記用具をご持参ください。所要時間は30～40分です。
- 4 選考結果通知日 12/26(月)**
 郵送にてお知らせします。
- 5 受講手続き後、受講スタート 1/13(金)**
 求職者支援訓練受講中は、皆様の就職支援を積極的に後押しする取組みがなされます。
 ①受講者ひとりひとりに「就職支援計画」がつけられます。
 ②毎月1回、ハローワークで職業相談を行います。
 ③訓練実施機関で、就職のためのキャリア・コンサルティングを実施します。

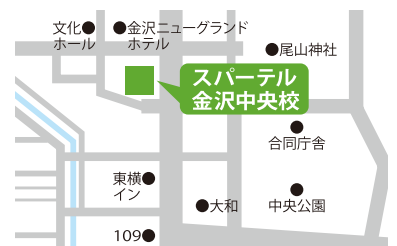
株式会社 スパホテル スパホテル金沢中央校

〒920-0919 石川県金沢市南町3-20 金沢中日ビル6F (北鉄香林坊バス停より徒歩3分)

TEL:076-255-0088 (お問い合わせ受付時間 AM9:00～PM5:00) FAX:076-255-6824

URL: <http://www.temariyakkyoku.com/>

担当者：寺田、英



※駐車場なし(駐車利用料金補助制度あり)

支給要件に該当される方には、訓練期間中、職業訓練受講給付金(受講手当及び通所手当)が支給されます。支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせ下さい。

訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 株式会社スパーテル

訓練の種類	<input type="checkbox"/> 基礎コース <input checked="" type="checkbox"/> 実践コース (介護福祉 分野)		想定する就職先の職務・仕事 (※基礎コースの場合は記載不要)				
訓練科名	介護職員基礎研修科		介護職員				
募集期間(予定)	平成23年11月22日(火)～平成23年12月12日(月)						
選考日(予定)	平成23年12月20日(火)						
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接 <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> その他()						
選考結果通知日	平成23年12月26日(月)						
訓練期間	平成24年1月13日(金)～平成24年7月10日(火) (6 か月)(訓練日数 107日)						
訓練時間	9 時 30分 ～ 16 時 20 分		訓練定員	15 名			
	(企業実習時) 9 時 00分 ～ 18 時 00 分						
訓練対象者の条件	介護医療等の資格を有せず、介護医療等の実務経験が1年未満であること。						
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者 <input type="checkbox"/> ニート等の若者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 母子家庭の母等 <input type="checkbox"/> 被災者 <input type="checkbox"/> 外国人 <input type="checkbox"/> その他()						
訓練目標	介護職員として介護サービスに従事しようとする者を対象とした基礎的な職業教育と、専門的な職業人として職務にあたるうえでの基本姿勢、基礎的な知識、技能・技術を習得し、介護福祉士をめざしてより専門的な知識、技能・技術を獲得していくための基盤を形成する。福祉の現状を理解し、介護者としての心構えをもち、基本介護技術を習得し、介護職員として適正に職務に携われるよう訓練する。						
訓練修了後に取得できる資格	名称(介護職員基礎研修修了証) 認定機関(株式会社スパーテル:所定の修了要件を満たす者) <input type="checkbox"/> 任意受験 名称() 認定機関() <input type="checkbox"/> 任意受験 名称() 認定機関() <input type="checkbox"/> 任意受験						
訓練内容	科目	科目の内容		訓練時間			
	学 科	入校式・修了式	・入所式3H×1回 ・修了式3H×1回		6		
		職業能力基礎講習	自己分析、面接・履歴書の書き方指導、模擬面接等 3H×10		30		
		①生活支援の理念と介護における尊厳の理解	人間理解と尊厳、生活の考え方、福祉の支援の考え方、介護の基本的な視点と意義、地域生活支援と保険・医療・福祉サービスと利用者の権利と尊厳		36		
		②老人、障害者等が活用する制度及びサービスの理解	高齢者保健福祉制度と施策、障害者福祉制度と施策、その他制度、施策、社会保障制度の改革の背景、介護サービス現状、動向、利用者支援等		36		
		③老人、障害者等の疾病、障害者等に関する理解	加齢と生理、高齢者に多い疾病の医学的理解、感染症の理解と予防、疾病、障害と生活支援、訴えと症状の理解		36		
		④認知症の理解	認知症の医学的背景の理解、認知症の心理・行動の理解。地域による支えあい、家族へのケア		36		
		⑤介護技術におけるコミュニケーションと介護技術	介護の考え方・視点・介護におけるコミュニケーションと信頼関係形成、介護技術の習得、福祉用具の活用と住宅改修による自立支援		108		
		⑥生活支援と家事援助技術	生活の理解「生活支援」の枠組み中における家事援助技術の意義と役割 家事援助の機能と基本原則、食生活の支援、被服生活の支援、住生活の支援(調理演習含む)		36		
		⑦医療及び看護を提供する者との連携	医療・看護との連携の基礎的理解、訪問看護の基礎的な理解、医療機器、医療用具、薬の基礎的知識、リハビリテーション医療の基礎的理解、ターミナルケアの方法		36		
		⑧介護における社会福祉援助技術	介護におけるソーシャルワークの基礎的理解、介護における相談援助技術の習得、困難事例に対す援助活動の展開、虐待防止、消費者被害への対応		36		
	⑨生活支援のためのアセスメント	生活プランの考え方、ケアプランとサービス計画の内容・機能、ケアプランとサービス計画の作成手順、地域生活支援の為に地域環境のアセスメントと技術と留意点		36			
	⑩介護職員と倫理と職務	介護職員の職業倫理、生命、基本的マナー、介護職員の職場の仕組みと職務内容、サービス提供の時の契約と留意事項 心身の健康管理等		36			
	実 技	安全衛生	安全衛生に関する技能及びこれに関する知識の習得(AEDの取扱い等)		3		
		事前演習	企業実習における事前演習		12		
事後演習		企業実習受講後の事後演習		12			
	<input type="checkbox"/> 職場体験 <input checked="" type="checkbox"/> 職業人講話	職業人講話(3時間×4回) 介護施設長等からの講話		12			
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> その他	職場見学(3時間×3回) 介護関連施設への見学		9			
企業実習	<input type="checkbox"/> 実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 実施する		160				
訓練時間総合計	676時間	学科	468時間	実技	27時間	職場体験等	21時間
受講者の負担する費用	教科書代	17,600 円 (一括又は3回分割可)		合計	19,225 円		
	健康診断受診料(検便)	945 円					
	職場見学時の交通費	680 円					
	参考(1回当たりの企業実習往復交通費:400～900円、実習先に応じて×日数) ※企業実習交通費は、別途自己負担						
訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する						
施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	・資料やノート作りの確認と小テストの実習 ・実技においては受講者がスムーズに体験習得が深められるよう機材の適正数量の確保、ならびに確実な技術習得ができるように指導体制を確保する						
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	受講者の習得状況を把握し、個別の質問対応・練習指導を設け実施する						